

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○9月2日～

米中貿易戦争はひとまず落ち着いていますがいつ再燃するかわからないので、警戒しておいた方がよさそうです。

全体としては上値が重く、まだ株価の下落もおさまったように見えないため今月さらに下げていく動きも想定しておく必要があります。

為替については、米国だけでなく利下げの動きが世界のあちこちで見られます。欧州も今後さらなる利下げとなれば円が買われる動きになるかもしれません。

<ドル/円>

ドル/円は106円台まで戻してきました。107円を超えるまではレンジ相場のように104.8-106.8円あたりで停滞した動きになるかもしれません。週足の流れはまだ下落中なので、戻り売りも考えながらの戦略でいきたいです。

<気になるクロス円>

クロス円も停滞した動きのペアが多いです。ユーロは下値不安があるように見えるので、106.5円割れには注意したいです。新興国通貨もこのところ下落しているの、買いは少し様子見がよさそうです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では黒田・日銀総裁発言などが発表されます。米国でISM製造業景況指数、7月貿易収支、米地区連銀経済報告（ベージュブック）、ADP雇用統計、ISM非製造業景況指数（総合）、雇用統計、パウエル・FRB議長発言などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで製造業・サービス業PMI（改定値）、ドイツで鉱工業生産、ユーロ圏で4-6月期GDP（改定値）、小売売上高などがあります。

ほかには、オーストラリア、カナダで政策金利などの発表があります。